



周防大島町ゼロカーボンシティ宣言

周防大島町は、豊かな自然と歴史、そして温かい人々が育む美しい島です。私たちはこの美しい島を、次世代に引き継いでいく責任があります。

気候変動は、私たちの生活や自然環境に深刻な影響を与えています。この危機を乗り越え、持続可能な未来を築くために、周防大島町は2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

この目標達成のため、町民・事業者・町が一体となり、暮らしのあらゆる場面において、省エネ・再生可能エネルギーの利用・循環型社会の実現に向けて行動していきましょう。また、地域全体で、自然との共生、新たな産業の創出を図り、持続可能な社会の構築を目指しましょう。

この宣言を機に、周防大島町民を代表して、ゼロカーボン社会の実現に向けて、主体的に行動することを誓います。そして、周防大島町を、自然と共生し、未来を創る、活力ある持続可能なまちへと発展させていきます。

令和6年9月29日

周防大島町長

藤本 浄孝